

さいたま市水道局設計独自歩掛表

令和4年度

(令和4年11月30日適用)

さいたま市水道局

1. 弁室築造工(仮設)

1.1 適用範囲

本歩掛は、水道工事における仮設仕切弁室(弁筐)の築造作業に適用する。

1.2 施工歩掛

表 1

弁室 種別	労力(人)
	普通作業員
仮設仕切弁室(弁筐)	0.04

- 備考 1. 歩掛は、20m 程度の現場内小運搬を含む。
2. 撤去歩掛は、上記歩掛(普通作業員)に補正係数 0.6 を乗じて算出する。

1.3 弁室築造工(仮設) 1箇所当たり単価表

施工歩掛コード	SZ40050						
名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要	
普通作業員		人				表 1	
合計		箇所	1				

2. 県南型コンクリート室築造工

2.1 適用範囲

本歩掛は、水道工事における県南型コンクリート室の築造作業に適用する。

2.2 施工歩掛

表 2

弁室 種別	労力(人)			賃料 (トラックレン) (日)
	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	
県南型コンクリート室	0.2	0.2	0.4	0.2

- 備考 1. 歩掛は、20m 程度の現場内小運搬を含む。
2. 撤去歩掛は、上記歩掛に補正係数 0.6 を乗じて算出する。

2.3 県南型コンクリート室築造工 1箇所当たり単価表

施工歩掛コード	SZ30082	名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		土木一般世話役		人				表2
		特殊作業員		人				表2
		普通作業員		人				表2
		賃料(トラックレン) 排出ガス対策型	トラックレン 油圧式 4.9t 吊	日				表2
		合計		箇所	1			

3. 支保工(軽量金属製)

3.1 適用範囲

本歩掛は、開削工法の土留用支保工設置、撤去において、軽量金属支保材を使用する場合に適用する。ただし、腹起し材、切梁材及び水圧ポンプの損料・賃料は、必要に応じて別途計上するものとする。

なお、腹起し材、切梁材の組合せは地域特性を考慮して定めること。

3.2 支保工(軽量金属製) 1m 当たり単価表

施工歩掛コード	SZ30180	名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		土木一般世話役		人				※1
		特殊作業員		人				※1
		普通作業員		人				※1
		合計		m	100			
		1m 当たり		m	1			合計/100m

- 備考 1. ※1 について、軽量鋼矢板を使用する場合は「令和4年度水道施設整備費に係る歩掛表」の「支保歩掛表(軽量金属製)」を、アルミ矢板を使用する場合は「下水道用設計標準歩掛表 令和4年度」の「土留支保工(軽量金属支保工)」をそれぞれ参照とし、「腹起し材施工歩掛表」及び「切梁材施工歩掛表」を合計して算出する。
2. 水道設計積算システムにおける切梁材は、水圧式パイプサポートによる賃料計算とする。

4. 内外本管継手工

4.1 適用範囲

本歩掛は、内外本管を接合する作業に適用する。

なお、取外し作業に関しては、本歩掛に補正係数 0.6 を乗じて算出する。

4.2 施工歩掛

表 4

内外本管 口径 (mm)	労力(人)		雑材料
	配管工 (人)	普通作業員 (人)	
50	0.01	0.01	労務費の 1%
75	0.03	0.03	
100	0.03	0.03	
150	0.04	0.04	
200	0.05	0.05	
250	0.06	0.06	
300	0.06	0.06	
400	0.1	0.1	

4.3 内外本管継手工 1箇所当たり単価表

施工歩掛コード	SZ41030	名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		配管工		人				表 4
		普通作業員		人				表 4
		雑材料		%				表 4
		合計		箇所	1			

4.4 外本管継手取外し工 1箇所当たり単価表

施工歩掛コード	SZ41040	名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		外本管継手工		箇所	1			SZ41030
		合計		箇所	1			
		1箇所当たり		箇所	1			合計×0.6

5. 外本管布設工

5.1 適用範囲

本歩掛は、外本管を布設する作業に適用する。

なお、撤去作業に関しては、本歩掛に補正係数0.4を乗じて算出する。

5.2 外本管布設工 1m当たり単価表

施工歩掛コード	SZ41010	名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		ポリエチレン管据付工		m	10			※1
		鋼管布設工(機械力)		m	10			※2
		合計		m	10			
		1m当たり		m	1			合計/10m

※1 管口径φ50、φ75、φ100、φ150の場合

「ポリエチレン管据付工」として、「令和4年度水道施設整備費に係る歩掛表」の「ポリエチレン管布設歩掛表(ポリエチレン管布設工)据付工」を参照して算出する。

※2 管口径φ200、φ250、φ300、φ400の場合

「鋼管布設工(機械力)」として、「令和4年度水道施設整備費に係る歩掛表」の「吊込み据付(機械力)歩掛表(鋼管布設工)」を参照して算出する。

5.3 以外本管撤去工 1m 当たり単価表

施工歩掛コード	SZ41020					
名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
以外本管布設工		m	10			SZ41010
合計		m	10			
1m 当たり		m	1			合計×0.4/10m

6. ねじ込み接合取外し工

6.1 適用範囲

本歩掛は、小口径管の取外し作業に適用する。

6.2 ねじ込み接合取外し工 1口 当たり単価表

施工歩掛コード	SZ41050					
名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
小口径管ねじ込み接合		口	1			※1
合計		口	1			
1口 当たり		口	1			合計×0.6

※1 「小口径管ねじ込み接合」として、「令和4年度水道施設整備費に係る歩掛表」の「小口径管ねじ込み接合歩掛表(鋼管布設工)」を参照して算出する。

7. T形継手工(拔出防止金具設置手間)

7.1 適用範囲

本歩掛は、既設のT形継手に特殊押輪及び拔出防止金具を接合する作業に適用する。

7.2 施工歩掛

表7

口径 (mm)	労力(人)		諸雑費
	配管工 (人)	普通作業員 (人)	諸雑费率(%)
75	0.015	0.015	労務費の1%
100	0.015	0.015	
150	0.015	0.015	
200	0.018	0.018	
250	0.021	0.021	

7.3 T形継手工(拔出防止金具設置手間) 1口当たり単価表

施工歩掛コード	SZ30012	名称	形状・寸法・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
		配管工		人				表7
		普通作業員		人				表7
		諸雑費		%				表7
		合計		口	1			

8. 率で計上する単価の端数処理(諸雑費を除く)

8.1 対象単価コード

さいたま市水道局が発注する水道工事において、下記表の率(%)で計上する単価(諸雑費を除く)における端数処理は、下記表の摘要欄のとおりである。

単価コード	名称	種別・規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘要
Z10500	植栽割増費		%				※1
Z20000S	砂散布費		%				※1
Z20020	ビット等損耗費		%				※1
Z20700	運搬費		%				※1
Z30800S	調泥剤		%				※1
Z37000S	仮設消耗品		%				※1
Z47000S	機械・ポンプ		%				※1
Z50000	注入用部品類		%				※1
Z55000S	機械器具費等		%				※1
Z83000S	雑品	(その他掘さく雑品)	%				※1
Z84000S	消耗品		%				※1
Z85000S	雑機材費		%				※1
Z93000	その他雑品		%				※1
Z93000S	雑品		%				※1
Z95000S	雑材料		%				※1

※1 数量×単価=金額は、1円までとし、1円未満は切り捨てる。